

各 位

公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団

出力線量測定申込方法と料金の改定ならびにIMRT 郵送調査の事業化と料金設定のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当財団の事業活動に関しましては、平素より種々ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当財団では、国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所の技術的指導等を得て、国内の医療機関で使用されている放射線治療装置のエクス線出力線量測定サービスを提供しており、令和元年11月1日からは電子線治療装置の郵送調査の受付も開始いたしました。さらに、昨年末にはガラス線量計の国際規格化（ISO22127）が承認され、当財団の出力線量測定事業は、国際規格への準拠となりました。

このようにますます重要性を増してきております出力線量測定事業でございますが、より安価で、1条件での自由度のある申し込みが出来ないかとのご要望がかねてより寄せられており、申し込み受付やガラス線量計の運用方法および料金体系の見直し等を行ってまいりましたところ、この度、これに応じた改定を **2月1日実施分より適用** させていただくことといたしますので、ご案内申し上げます。申し込み受付およびガラス線量計運用に関しましては、4条件1セットの受付方法から、基本1条件ごとの受付となります。料金改定の詳細につきましては下表をご覧ください。

料金改定：基本1条件での運用。3または4条件の場合は従来の受付対応。 消費税率＝10%

		基本料金	消費税	合計	請求合計
①	技術料・再測定（1条件ごと）	30,000	3,000	33,000	39,000
②	技術料（3または4条件ごと）	80,000	8,000	88,000	94,000
③	輸送料等（測定キットごと）	5,500	550	6,000	

※ 3または4条件実施の場合、①では（3条件9万円、4条件12万円）だが、②ならば8万円と安価である。

※ ③輸送料金の100円以下は切り捨て。

※ なお、測定セットの輸送料金が2口になる場合がありますので、事前見積にてご確認くださいませようお願いいたします。

また、これまで国立がん研究センターにおいて、がん診療連携拠点病院を対象に行われていたIMRT訪問調査を郵送調査へ移行することが検討されていましたが、これに伴い、一般病院を対象とするIMRT郵送調査実施の要請が当財団にあり、同センターによる技術的指導のもと、事業化の検討および準備を行ってまいりました。その結果、この **IMRT 郵送調査を令和2年4月1日より新たに開始** することといたしましたので、あわせてご案内申し上げます。料金は、**1測定あたり、325,500円（税込、測定セット往復の送料、保険料含む）** でございます。

なお、出力線量測定の料金改定およびIMRT 郵送調査の事業開始および料金設定の内容につきましては、関係学協会からの推薦委員および専門家で構成され、当財団の計測校正事業全般にわたって監理・監督をお願いしております「医療放射線監理委員会（池田恢委員長）」より、妥当であるとのご承認をいただいておりますことを申し添えます。

以上、ご不明な点がございましたら、下記へご連絡をお願いいたします。各位には、諸事情ご賢察の上、出力線量測定事業の継続的かつ安定的な提供へご理解のほどお願い申し上げます。

敬 具

（お問い合わせ先）公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団 線量校正センター TEL：043-309-4330
住 所：〒263-0041 千葉県稲毛区黒砂台 3-9-19 E-mail：info-kosei@antm.or.jp

以 上